


数 学 問 題

はじめに、これを読むこと。

1. この問題用紙は3ページまでである。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. 問題は、1ページから3ページに書かれている。それ以外のページは、計算用紙として使用してよい。
3. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
4. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
5. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しない。
6. 分数形で解答する場合は、それ以上約分できない形で答えなさい。また、根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えなさい。
7. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
8. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれもHB・黒)で記入のこと。
9. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
10. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
11. 解答用紙はすべて回収する。持ち帰らず、必ず提出しなさい。ただし、この問題用紙は、必ず持ち帰りなさい。
12. 試験時間は60分である。

13. マーク記入例

良い例	悪い例
	

- ※ この問題用紙は、必ず持ち帰りなさい。

[I] 次の各問の に入る数値を下の表から選んでアルファベットをマークせよ。同じアルファベットを選んでもかまわない。

1. a_1, a_2, a_3, \dots を初項が -15 , 公差が整数 d の等差数列とする。このとき $a_4 < 0 < a_5$ ならば, $d =$ (1) となり,

$$\sum_{n=1}^5 (-1)^{n-1} n a_n =$$
 (2)

である。

2. 1 から 4 までの数字が, 1 つずつ書いてある 4 枚のカードがある。この中から同時に 2 枚を取り出し, 大きい方の数字を a とし, 小さい方の数字を b とするとき, $2a - b$ を得点とする。このとき, 得点の期待値は, (3) であり, 得点が (3) 未満となる確率は, (4) である。

3. $0 \leq x \leq \pi$ かつ $x \neq \frac{\pi}{2}$ を満たす x について,

$$1 - \tan^2 x = 3 \cos(\pi - x) + \frac{2}{\cos(\pi - x)}$$

を満たすとき,

$$\cos x =$$
 (5) , $\sin x =$ (6)

である。

- | | | | |
|-------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| A. 0 | B. -1 | C. $-\frac{\sqrt{3}}{3}$ | D. $\frac{1}{3}$ |
| E. $-\frac{1}{2}$ | F. 1 | G. $-\frac{\sqrt{3}}{2}$ | H. 2 |
| I. -2 | J. 3 | K. $\frac{\sqrt{2}}{3}$ | L. $\frac{2\sqrt{2}}{3}$ |
| M. 4 | N. $\frac{3\sqrt{3}}{2}$ | O. 5 | P. $\frac{5}{4}$ |
| Q. 6 | R. 7 | S. 8 | T. 9 |
| U. 10 | V. -10 | W. -24 | X. $10\sqrt{2}$ |
| Y. $12\sqrt{23}$ | Z. 180 | | |

〔Ⅱ〕 次のア～へに当てはまる0～9の数字を解答欄にマークせよ。

1. $0 \leq x, y$ かつ $3x + 2y = 4$ を満たす (x, y) に対して、 $x^3 + \frac{8}{3}y^3$ は、

$(x, y) = (\text{ア}, \text{イ})$ のとき、最大値 $\frac{\text{ウエ}}{\text{オ}}$ となり、

$(x, y) = \left(\text{カ}, \frac{\text{キ}}{\text{ク}} \right)$ のとき、最小値 $\frac{\text{ケ}}{\text{コ}}$ となる。

2. $0 \leq y \leq 4x - 2x^2$ を満たす (x, y) に対して、 $z = 4x^2 + 2xy - 8x$ の最大値と最小値を考える。条件から考える x の範囲は、

$\text{サ} \leq x \leq \text{シ}$ である。この範囲の x を1つ固定して、

z の値を考えると、 z は、 y についての1次式だから、固定された x に

たいして、 z は $y = \text{ス}x - \text{セ}x^2$ のとき、最も大きく

$z = -\text{ソ}x^3 + \text{タチ}x^2 - \text{ツ}x$ となる。

従って、考える範囲の (x, y) に対しては、

$(x, y) = \left(\text{テ} + \frac{\sqrt{\text{ト}}}{\text{ナ}}, \frac{\text{ニ}}{\text{ヌ}} \right)$ のとき、

z は最大値 $\frac{\text{ネ}\sqrt{\text{ノ}}}{\text{ハ}}$ となる。

同様のやり方で最小値をもとめると、 $(x, y) = (\text{ヒ}, \text{フ})$ の

とき、 z は最小値 $-\text{ヘ}$ となる。

〔Ⅲ〕 自然数 n, k について, xy 平面上で $0 \leq y \leq x$ と $y \leq 2n + k - x$ で定まる領域を C_k とする。ある整数 a, b に対して, $(a, b), (a+k, b), (a, b+k), (a+k, b+k)$ を頂点にもつ正方形を 1 辺が k の格子点の正方形と呼ぶ事にする。 C_k に入る格子点の正方形を考える (C_k の境界も含める)。このとき, 次の問いに答えよ。

1. $n = 4$ のとき, C_k 内に 1 辺が k の格子点の正方形が存在するための, 最大の k をもとめよ。
2. 1 辺が k の格子点の正方形が, C_k 内に存在するための k の条件を, n であらわせ。
3. C_k 内にある 1 辺が k の格子点の正方形の総数を a_k とするとき, a_k を n と k の式であらわせ。
4. $a_1 + a_2 + \cdots + a_n$ をもとめよ。